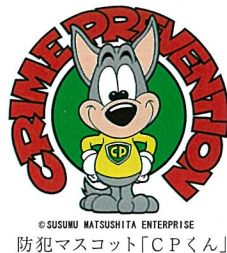


防犯 令和8年10月
わかやま

令和8年10月



編輯發行所

- ・公益財団法人
和歌山県防犯協議会連合会
(略称：県防連)
- ・和歌山県風俗環境浄化協会

和歌山市八番町9番地
パーク県信ビル411号室
電話 (073) 436-1175

印刷所 南海印刷所

安全で安心な和歌山の確立



皆様方には、平素から警察行政各般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、それぞれの地域において、自主防犯活動に御尽力いただきありがとうございますことに心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、県下の犯罪情勢ですが、治安のバロメーターとなる刑法犯認知件数は、昨年中ではピークであった平成13年の約6分の1に止まり、本年6月末現在では前年比で微増しているものの、低水準に抑えることができています。

皆様方の身近なところで発生する犯罪を分析しますと、自転車盗は約8割、車上ねらいは約9割が無施錠で被害に遭っておりますので、自転車や車等を駐車するときは、短時間であっても必ず施錠し、貴重品を置いたままにしないことを心がけていただきますようお願いいたします。

一方で、特殊詐欺被害については高水準で推移しており、昨年の同時期と比べると、被害件数は微減して133件であるものの、被害総額は約5,500万円増加して約10億8,000万円にも及び、極めて深刻な状況です。

手口としては、動画サイトの偽広告やSNSで知り合った人から投資アプリなどに誘導され、架空の投資話で金銭をだまし取られる「SNS型投資詐欺」が全体の約3割と最も多く、次いで、パソコンのウイルス除去やサイトの利用料金未納など、支払い義務の無い金銭を要求する「架空料金請求詐欺」が約2割となっています。

また、昨年急増した手口ですが、警察官や検察官などを名乗って犯罪に関与しているなどと不安を煽り、捜査名目で金銭をだまし取る「ニセ警察詐欺」も3番目に多い手口となっています。

このような特殊詐欺に対しては、特殊詐欺への「対策」と、だまされないための「抵抗力」を身につけることが大切です。

県警察では、犯人からの電話を物理的に遮断する対策として、「国際電話利用休止申込み」や「警察庁推奨アプリ」を推進していますので、皆様方には、積極的に利用していただくとともに、ご自身の家族や近い方々に対しても、利用を推進していただきますようお願いいたします。

また、不審な電話やメールなどがあれば、県警察の24時間対応フリーダイヤル「ちょっと確認電話」0120-508（これは）-878（わなや）に確認していただきますようお願いいたします。

被害に遭うのは高齢者の方だけでなく、あらゆる年代の方が被害に遭っていますので、どうか「自分はだまされることはない」と思わずに、どの年代の方も、犯罪被害に遭わないための防犯対策に積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

和歌山県の犯罪

令和8年上半期（1月～6月）の犯罪情勢

令和8年上半期（1月～6月）の県内の刑法犯認知件数は**1,946件**で、昨年と同じ時期と比べて**54件増加**しています。特に詐欺や自転車盗が**増加**傾向にあります。



特殊詐欺認知件数と傾向



令和8年上半期における県内の特殊詐欺の認知件数は**133件**、被害額は**10億円**を超えています。昨年と同じ時期と比べると認知件数は**3件減少**していますが、被害額は約**5,500万円増加**しています。

手口としては、SNSや動画サイトの偽広告をきっかけに、SNSのグループへ誘導され、架空の投資話で金銭をだまし取られる「**SNS型投資詐欺**」が最も多く、次いで未納料金があると言って支払い義務のない金銭を要求する「**架空料金請求詐欺**」、警察官や検察官などを名乗って犯罪に関与している、逮捕状が出ているなどと不安を煽り、捜査名目で金銭をだまし取る「**二セ警察詐欺**」が多く発生しています。

特殊詐欺被害を防ぐためには、特殊詐欺への対策と、
だまされないための抵抗力を身につけましょう！！



警察では、犯人と直接電話しないための対策として、**国際電話利用休止申込み**や**警察庁推奨アプリ**の導入を推進するとともに、特殊詐欺の相談窓口である**ちょっと確認電話**の利用促進を図っています。



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/>

みんなとめ

検索



和歌山県警察特殊詐欺被害防止専用ダイヤル

ちょっと確認！

これは わ な や
0120-508-878

10 全国地域安全運動
月11日(日)～同月20日(火)

防犯協議会などの地域安全に資する関係機関・団体及び警察では、毎年10月11日から10月20日まで「全国地域安全運動」と定めて犯罪のない安心して暮らせる地域社会を実現するため、防犯協議会を始め、関係機関、団体と協力して地域安全活動を強化しています。

安全安心なまちづくり

震災に便乗した 悪質事犯にご注意

地震に便乗した不審な電話、SNSや訪問に注意！
寄付先が不透明な募金は詐欺の可能性あり！

特に発生が懸念される震災便乗の悪質事犯

【被災者に対する事犯】

- 被災者宅を訪問し、災害時に必要となる物品の販売や家屋の修繕等をうそを交えたり、不安をあおったりして契約させる行為（特定商取引等事犯）
- 無承認医薬品の販売・広告、健康を損なうおそれがある食品の販売（保健衛生事犯）

【被災に関連した事犯】

- 公的機関や災害支援団体等をかたり、義援金の募集を名目に現金、電子マネー、暗号資産等をだまし取る詐欺
- 被災者の身内や友人等を装い、困窮を理由に送金を求める詐欺
- 警察官を装い、震災に関連した理由により送金を求める詐欺

**これら以外の事犯についても、
「怪しい」と思ったら遠慮なくご相談を！**

和歌山県警察本部又はお近くの警察署

警察相談専用電話 #9110

和歌山県警察

令和8年度 第1回定時理事会・定時評議員会の開催

5月20日、和歌山県自治会館において第1回定時理事会、6月5日、和歌山県民文化会館において定時評議員会を、それぞれ開催いたしました。各会議内容は、令和7年度事業報告・決算報告等で、いずれも原案どおり可決されました。

令和8年度 防犯功労者・防犯功労団体表彰

5月20日、和歌山県自治会館において、防犯功労者20名、防犯功労団体4団体の表彰を行いました。
受賞おめでとうございます。〔順不同〕

近畿管区警察局長・近畿防犯協会連絡協議会長連名表彰

☆防犯功労者

和歌山市	畑 中 幹 造 様
和歌山市	野 畑 久 則 様
有田市	万 賀 幸 雄 様
田辺市	中 田 亘 様
新宮市	中 山 仁 様

☆防犯功労団体

田 辺 市 田辺警察署少年補導員連絡会 様

和歌山県警察本部長・

(公財)和歌山県防犯協議会連合会長連名表彰

☆防犯功労者

橋本市	松 本 和 久 様
かつらぎ町	松 本 肇 様
紀の川市	北 谷 和 也 様
岩出市	坂 口 恵美子 様
和歌山市	池 永 昌 純 様
和歌山市	石 神 美 紀 様
和歌山市	谷 澤 博 司 様
和歌山市	伊 藤 由 幸 様
海南市	奥 野 耕 司 様
海南市	齋 藤 美智夫 様



受賞された皆様

有田川町	一 角 幸 代 様
日高川町	西 川 富 雄 様
みなべ町	上 野 章 様
上富田町	中 尾 権 次 様
串本町	住 野 次 男 様

☆防犯功労団体

和歌山市	小倉小学校子ども見守り隊 様
和歌山市	今福地区子どもを守る会 様
和歌山市	冒険あそび倉庫 様

ポスター・標語・青パト活動写真の募集結果

令和8年度の全国地域安全運動用ポスター、標語並びに青パト活動写真について、応募をいただき、ありがとうございました。残念ながら、本県からの作品は入選に至りませんでした。今後も、たくさんの応募をいただきますよう、よろしくお願いします。

「賛助会員」入会と「安全安心わかやま支援自動販売機」設置のお願い

県防連では、犯罪防止、青少年の非行防止、覚せい剤等薬物乱用防止、風俗環境の浄化などに取り組んでいます。

その趣旨に賛同いただける「賛助会員」を募集しています。

- 賛助会費（年会費）は、1口 5,000円からです。
- 安全安心わかやま支援自動販売機により、売上利益の一部を寄附していただき、各種犯罪予防活動等に活用いたします。
- * 公益法人への賛助会費及び寄附金は、税制上の優遇措置が受けられます。

賛助会費及び寄附については、当会事務局までご連絡下さい。

☎073-436-1175



5月1日（金）有田川町金屋の道の駅「明恵ふるさと館」に設置していただきました